

## 31期の人気同好会が合併へ・・・れきたん（歴探）同好会の発足

31期が「さんいち会」として活動を始めて丸5年、同好会に新たな動きが起きました。「神社仏閣歴史探訪同好会」と「目からうろこの歴史塾」の屋外活動が合併し、新年度から「れきたん（歴探）同好会」として再スタートを切ることにしたのです。

「歴史塾」は、毎月、林秀樹塾頭の室内講義と屋外活動を開催。中世から幕末の歴史遺産訪問を重点に各例会で20人程度の参加者を集めてきました。神社仏閣も古代史をベースに例会を毎月開催、同様の人気同好会でした。訪問先はダブリを避けて競ってきましたが、共に開催が50回近くに及ぶと、企画の先行きに黄信号が灯り、参加者数にも頭打ちの傾向が強まりました。双方とも現在30人以上の会員を抱えていますが、その3分の2以上が両方のメンバーを兼ねている状況でもあり、昨年秋、一気に合併話がまとまりました。

1月21日に「れきたん同好会」の初企画会議を5人の企画担当者が集合して行い、3月以降今年上半期の企画案を決めました。会員への連絡方法、会計処理方法など、違いがあることもよく分かりましたが、多様な提案が出て、貸切バスの積極活用など高齢化に対応した企画がやりやすくなりそうですので、多くの方の参加を期待しています。

田仲 和彦

